

第 4 7 回理事会 議事録

1 開催場所

札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 札幌センタービル 5 階 C 2 会議室

2 開催日時

2024 年 7 月 12 日 (金) 13 時 30 分から 14 時 30 分まで

3 理事総数 9 名

4 出欠等の状況

理事(出席)	7 名	阿部 啓二、小貫 秀治、佐藤 季規、鈴木 英一、谷 一之 田村 亨、山崎 弘善
理事(欠席)	2 名	林 美香子、水野 治、
監事(出席)	2 名	末永 仁宏、山本 眞樹夫
議事録作成者		谷 一之(専務理事)

5 定足数の報告

定刻に至り、阿部理事長が挨拶の後、理事 9 名のうち過半数が出席しているため、定款第 4 1 条の規定により本理事会が成立している旨を告げた。

6 議案の審議状況及び議決の結果等

次に、阿部理事長から定款 4 4 条第 2 項の規定により、議事録署名人を理事長、末永監事、山本監事とする旨を告げて議事に入った。

第 1 号議案「2023 年度事業報告書 (案) について」の件

谷専務理事より、資料 1 に基づき、報告事項の「代表理事の業務執行報告」を兼ねて 2023 年度の事業実施内容について説明があった。

その後、審議の結果、第 1 号議案については、原案のとおり出席理事全員一致で承認した。

第 2 号議案「2023 年度決算報告書 (案) について」の件

中尾事務局長より資料 2 に基づき 2023 年度決算報告書について説明があり、説明終了後、末永監事が監事を代表して監査報告を行った。

本件に関して議長から質問、意見などの発言を求めたところ、次のとおり発言があり、事務局から説明があった。

【田村理事】

地域づくり活動・発掘支援事業の外部評価は初めて行ったのか。また、2023 年度という位置づけは、あり方検討委員会があり、アクションプランを作るための準備を含め、経常的な今までの流れから、次の状況に変わるまでの移行期間とみて活動全体を評価すればいいのか。

【根津課長】

外部評価については、これまでは内部的なミーティング等で共有を図るにとどまっていたが、昨年のある方検討委員会でも、外部的、俯瞰的な視点も取り入れるべきというご指摘を受け、2023 年度の終了案件より初めて実施した。

【中尾事務局長】

この度作成したアクションプランは、2024 年度から 3 年間ということで、正確には今年の 5 月からスタートした。2023 年度は、それまでの事業を着実にこなしながら、アクションプラン

